

平成28年度 宮城県試験研究機関評価委員会 第1回 工業関係試験研究機関評価部会

研究課題に係る評価部会実施結果

1 評価部会委員

評価部会委員名	所属・職名等	摘要
内田 龍男	独立行政法人国立高等専門学校機構仙台高等専門学校 校長	部会長
舘田 あゆみ	国立大学法人東北大学大学院工学研究科情報知能システム研究センター 特任教授	副部会長 (欠席)
竹渕 裕樹	一般社団法人みやぎ工業会 理事長	
小池 美穂	株式会社マテリアル・コンセプト 代表取締役社長	
松田 宏雄	国立研究開発法人産業技術総合研究所東北センター 所長	(欠席)
佐藤 幸太郎	東北電子工業株式会社 取締役会長	

2 評価対象課題

(1) 重点的研究課題の事後評価

評価対象課題名	概要	実施期間	予算額	摘要
高効率潜熱利用蓄熱モジュール開発事業	中低温度域(排ガス100~200℃,排水50℃以下)における潜熱利用蓄熱システムについて、蓄熱材の選定及び充填方法・充填方法に応じた最適熱交換器の形状等を検証する。また、実際に蓄熱材を充填した熱交換器を試作し、その熱交換効率や蓄熱量・媒体の温度変化・圧力損失等を計測し、運転上の課題を抽出、解決することにより、県内工場の排出形態に適した高効率潜熱利用蓄熱システムの技術開発を行う。	平成27年度	2,500千円	事後評価

(2) 重点的研究課題の事前評価

評価対象課題名	概要	実施期間	予算額	摘要
医療販社との連携による提案型コ・メディカル製品開発	本研究では県内企業の医療業界参入の加速化を目的として取り組む。具体的には、医療機関ニーズの情報の見直しを行い、情報の鮮度、医療現場の状況を再度ニーズに反映させる。また、見直したニーズの競合調査等を徹底して行い、市場性のある確度の高い開発の実施、医療機関の提供ニーズから派生すると想定される新しいニーズの提案を行い次の開発に繋げていく。 さらに、従来の「県内企業×産業技術総合センター(みやぎ高度電子機械産業振興協議会)×医療機関」という体制に新しく「販社」を加えた新しい商品開発体制を整え、「出口」を意識した開発に組み込む。	平成29年度 ～ 平成30年度	1,031千円	事前評価

3 評価項目

- (1) 重点的研究課題の事後評価
 - イ 目標達成度
 - ロ 研究成果
 - ハ 地域への貢献度・波及効果
- (2) 重点的研究課題の事前評価
 - イ 研究目標の妥当性
 - ロ 緊急性・優先性
 - ハ 独創性・先進性・優位性
 - ニ 市場性・成長性
 - ホ 実現可能性
 - ヘ 人・予算・設備等の推進体制

4 評価結果

- (1) 重点的研究課題の事後評価
 - イ 高効率潜熱利用蓄熱モジュール開発事業

有意義な研究であった。

- (2) 重点的研究課題の事前評価
 - イ 医療販社との連携による提案型コ・メディカル製品開発

ぜひ採択すべきである。

5 研究課題評価表

別紙のとおり。

研究課題評価表（事後評価）

課題コード	REMH27011	評価実施日	平成28年11月1日	工業関係試験研究機関評価部会
試験研究課題名	高効率潜熱利用蓄熱モジュール開発事業			
試験研究機関名	産業技術総合センター			
担当部署・担当者名	担当部：材料開発・分析技術部 担当リーダー：浦 啓祐			
研究期間	平成27年度			

項目別評価	評価項目 評価基準	評価			係数 平均	比重	採点 (点)
	項目別 評価	目標達成度	内田部会長 2	舘田副部長 —			
1 計画以上		小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員			
2 計画どおり		1	—	2			
3 やや計画以下		コメント					
4 計画以下		<非公開>					
研究成果		内田部会長 1	舘田副部長 —	竹渕部会委員 2	1.75	0.4	28.0
1 想定以上		小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員			
2 想定どおり		2	—	2			
3 やや想定以下		コメント					
4 想定以下		<非公開>					
地域への貢献 度・波及効果		内田部会長 2	舘田副部長 —	竹渕部会委員 2	2.0	0.2	14.0
1 顕著		小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員			
2 普通	2	—	2				
3 やや低い	コメント						
4 低い	<非公開>						
				合計	1.0	70.0	

※採点の計算方法：係数（ 1=100 ， 2=70 ， 3=40 ， 4=10 ）に項目の比重をかけたものを採点とする。

		評価			評価平均	総合評価
総合評価	内田部会長	舘田副部長	竹渕部会委員	1.75	2	
	2	—	2			
	小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員			
	1	—	2			

評価基準

1：優れた研究であった 2：有意義な研究であった 3：あまり有意義でない研究であった 4：乏しい研究であった

※総合評価の計算方法：各部会委員の評価の平均値を算出し、四捨五入により総合評価とする。

所見	<非公開>
----	-------

研究課題評価表（事前評価）

課題コード	—	評価実施日	平成28年11月1日	工業関係試験研究機関評価部会
試験研究課題名	医療会社との連携による提案型コ・メディカル製品開発			
試験研究機関名	宮城県産業技術総合センター			
担当部署・担当者名	担当部：企画・事業推進部 担当リーダー：伊藤 利憲			
研究期間	平成29年度～平成30年度			

項目別	評価項目 評価基準	評価			係数 平均	比重	採点 (点)
目	研究目標の妥当性	内田部会長 1	舘田副部会長 —	竹渕部会委員 1	1.0	0.3	30.0
	1 高い	小池部会委員 1	松田部会委員 —	佐藤部会委員 1			
	2 普通	コメント					
	3 やや低い 4 低い	<非公開>					
評	緊急性・優先性	内田部会長 2	舘田副部会長 —	竹渕部会委員 1	1.5	0.1	7.0
	1 優先	小池部会委員 1	松田部会委員 —	佐藤部会委員 2			
	2 早期	コメント					
	3 できるだけ早く 4 余力があれば実施	<非公開>					
価	獨創性・先進性・優位性	内田部会長 2	舘田副部会長 —	竹渕部会委員 2	2.0	0.1	7.0
	1 高い	小池部会委員 2	松田部会委員 —	佐藤部会委員 2			
	2 普通	コメント					
	3 やや低い 4 低い	<非公開>					
	市場性・成長性	内田部会長 1	舘田副部会長 —	竹渕部会委員 2	1.75	0.2	14.0
	1 高い	小池部会委員 2	松田部会委員 —	佐藤部会委員 2			
	2 普通	コメント					
	3 やや低い 4 低い	<非公開>					

実現可能性 1 高い 2 普通 3 やや低い 4 低い	内田部会長	舘田副部会長	竹渕部会委員	1.0	0.2	20.0
	1	—	1			
	小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員			
	1	—	1			
	コメント <非公開>					
人・予算・設備 等の推進体制 1 十分 2 普通 3 やや不足 4 不足	内田部会長	舘田副部会長	竹渕部会委員	2.0	0.1	7.0
	2	—	2			
	小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員			
	2	—	2			
	コメント <非公開>					
				合計	1.0	85.0

※採点の計算方法：係数（ 1 = 100 ， 2 = 70 ， 3 = 40 ， 4 = 10 ）に項目の比重をかけたものを採点とする。

	評 価			評価平均	総合評価
総合評価	内田部会長	舘田副部会長	竹渕部会委員	1.0	1
	1	—	1		
	小池部会委員	松田部会委員	佐藤部会委員		
	1	—	1		

評価基準

1：ぜひ採択すべきである 2：採択したほうが良い 3：計画を見直した上で、採択しても良い 4：採択すべきではない

※総合評価の計算方法：各部会委員の評価の平均値を算出し、四捨五入により総合評価とする。

所見	<非公開>
----	-------